

第26回石川県道路安全・円滑化検討委員会

日時：令和5年9月4日（月）11:00～12:00

場所：金沢河川国道事務所 2階大会議室

出席者名簿

公立小松大学 教授 高山純一委員長

石川県商工会議所連合会 専務理事

公益社団法人石川県観光連盟 副理事長（兼）専務理事

一般社団法人石川県タクシー協会 専務理事

一般社団法人石川県トラック協会 専務理事

石川県婦人団体協議会 会長

中日本高速道路株式会社金沢支社 高速道路事業部道路管制センター交通管制課長

石川県警察本部交通部交通規制課長（代理）

石川県教育委員会保健体育課長（代理）

北陸信越運輸局石川運輸支局長

石川県土木部道路建設課長（代理）

石川県土木部道路整備課長（代理）

石川県土木部都市計画課長（代理）

金沢市土木局道路建設課長（代理）

北陸地方整備局道路部道路計画課長（代理）

北陸地方整備局金沢河川国道事務所長

議 事

（1）高速道路での割引の試行状況について

議 事 要 旨

（1）高速道路での割引の試行状況について（中日本高速道路株式会社金沢支社説明）

- ・現行の平日朝夕割引を見直した、新たな割引の試行結果について報告。

（2）主な意見

- ・利用者アンケートに寄せられたフリーコメントの趣旨をリライトしてアピールすれば、同様のニーズをもつ潜在的利用者へ訴求力があるのではないかと。
- ・国道8号の渋滞緩和を実現するには、最低でも5%程（2000～2500台）の高速道路への利用の転換が必要である。現在は高速道路にて手取川橋の架け替え工事の車線規制による影響があるため、竣工後も継続されるとより効果が現れるのではないかと。
- ・割引の試行において、ある程度利用者数の目標を定めて、次の展開についても考えておくとうまい。